

令和7年度自己評価シート 総括表

市町村名	西之表市	連絡先（TEL）	0997-22-1168	担当者名	介護保険係 水口	※青色セルに入力してください！
------	------	----------	--------------	------	----------	-----------------

第9期 計画開 始前	現状	見える化システム、保険者シート等に基づく地域分析結果等	令和4年度～6年度の比較を行い、本市で利用が多い介護サービスについても全国、県、同規模市との比較・分析を行った。また課内で比較・分析を行った資料を市内介護サービス事業所へ展開し、介護従事者の目線、実情を把握する手段として活用した。
	課題	R5自己評価等を踏まえた課題等	各帳票を活用し、ケアプラン点検、福祉用具調査や運営指導等を行うことができた。またケアマネジャーの資質向上を図る目的で外部講師を招き、研修会を開催できた。介護保険運営協議会の中で主要事業の取組に対する目標達成状況についての振り返りを行った。

[illegible]

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	西之表市
------	------

取組目標・重点施策等		評価		
要介護認定の適正化		B		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
認定調査票の職員間の確認を行うほか、調査基準の平準化のための研修会を実施し適正化に努める。				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
①重度変更率の平準化	①10.0%	13.47	11.95	-
②	②			-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
地区別研修会への参加や自主研修の実施により、適正かつ公平な認定が行われるよう努めた。その結果、1.52ポイントの重度変更率を縮小し、一定の成果はあったと考えられる。				
4 取組と実績を踏まえた課題				
研修等の取組により、前年度より重度変更率の縮小はできたが、目標値に届いていない。				
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)				
認定調査について、特記事項の記載内容について再確認により調査員の共通理解を促し調査基準の平準化を図る取組は効果があったと考えられるので継続する。各研修会への参加も積極的に行う。 また、介護認定審査会については、引き続き適正かつ公平な認定が行われるよう、地区別研修会への参加や自主研修を実施し、質の向上を図り重度変更率を県平均に近づける。				

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	西之表市
------	------

取組目標・重点施策等			評価		
ケアプランの点検			C		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)					
自立支援に資する適切なケアプラン作成に向けて、ケアマネジャーに気づきを促すことを目的としたケアプラン点検を実施する。併せてケアマネジメントの質の向上、振り返りを支援するための研修会を実施する。					
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)					
項 目	数値目標	実績値			
		R 6	R 7	R 8	
①ケアプラン点検数	①4事業所／6事業所	3事業所	3事業所	-	
②ケアマネジメント研修	②1回／年	1回	1回	-	
③	③			-	
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)					
令和7年度も令和6年度と同様に運営指導を行った居宅介護支援事業所を含め、3事業所を対象に24件のケアプラン点検を実施した。また点検を職員4名で行い、ケアマネジャーとの意識共有を図った。ケアマネジメント研修は、ケアマネジャーだけでなく、介護サービス事業所を対象とした「ICT活用に関する研修会」を鹿児島県作業療法士協会から講師を派遣していただき実施した。					
4 取組と実績を踏まえた課題					
ケアプランの点検では事前資料の確認に膨大な時間を要するため、職員の負担が大きい。研修会の内容も地域の実情にあった研修内容にしていく必要がある。					
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)					
ケアプラン点検の日程を上半期・下半期に分ける等して職員の事務負担を軽減することも検討していきたい。研修についても、ケアマネジャーだけでなく、多職種が関連する研修を開催することで、地域の課題を共有していきたい。					

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援、介護予防・重度化防止)

市町村名	西之表市
------	------

取組目標・重点施策等		評価		
住宅改修の点検		A		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
自立支援のための在宅生活の基本動作の補助、身体状況から安全性を確保するための改修であるかを施工前に点検する。また、理学療法士等のリハビリテーション専門職が関与し、効果的な点検体制の構築を目指す。				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
①施工前現地確認	①全件	100%	100%	-
②リハビリテーション専門職関与による点検	②15%	80%	61%	-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
現地確認については、全数訪問調査を行った。市独自の点検確認シートを使用し、申請書類の確認作業がスムーズに行えるよう取り組んでいる。本課所属の理学療法士が現地確認に同行し、利用者の身体状況からより専門的な助言・提案ができる体制を整えている。				
4 取組と実績を踏まえた課題				
市職員なので異動があるため、リハビリ専門職の助言・提案ができる体制を今後整えていく必要がある。				
5 課題を踏まえた今後の取組、改善策 (R8年度)				
集団指導やケアマネジャー対象の研修等のなかで、普段から関わりのあるリハビリ職の現地確認への同行、意見聴取をお願いしており徐々に浸透してきている。今後も周知を行い、専門職の視点を活用していきたい。				

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	西之表市
------	------

取組目標・重点施策等		評価		
福祉用具購入・貸与調査		B		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
福祉用具を購入・貸与している方の訪問調査を行い、福祉用具が自立支援を阻害していないか、その必要性・妥当性の確認をリハビリテーション専門職等と連携し、効果的な点検体制構築を目指す。				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
①福祉用具の購入・貸与訪問調査	①24件	15件	12件	-
②	②			-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
令和7年度は福祉用具を購入して半年から3か月程度経過している利用者も選定し、訪問調査を行った。				
4 取組と実績を踏まえた課題				
利用者、ケアマネジャー、保険者のスケジュール調整が難しい。また、貸与者として選定される利用者も前年度と同じ利用者が多く、調査対象者の選定も課題である。				
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)				
住宅改修での施工前現地確認時に、福祉用具の購入・訪問調査ができたので今後もケアマネジャーに周知し、連動した調査ができるようにしていきたい。				

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	西之表市
------	------

取組目標・重点施策等		評価		
医療情報との突合		A		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
国保連への委託により効果的な点検を実施する。また、市健康保険課レセプト点検係と連携し、入院情報と介護保険の給付情報を突合し、給付日数や提供されたサービスの整合性の点検を行う。				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
①医療給付情報突合リストによる点検	①全件	100%	100%	-
②	②			-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
国保連合会から提供される「医療給付情報突合リスト」を基に、市健康保険課レセプト点検係へ依頼し、同月内における医療給付実績と介護給付実績の点検を行った。医療と介護の重複請求の排除に繋がっている。				
4 取組と実績を踏まえた課題				
特に課題はないが、今後もレセプト点検係と協力していく。				
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)				
医療担当部署と連携し、突合点検を実施する。				

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援、介護予防・重度化防止)

市町村名	西之表市
------	------

取組目標・重点施策等			評価		
縦覧点検			B		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)					
国保連への委託により、受給者ごとの複数月にわたる請求内容について、算定回数の確認や不適正な請求を分析し、事業所の個別指導、ケアマネジャーの資質向上等に活用する。					
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)					
項 目	数値目標	実績値			
		R 6	R 7	R 8	
①縦覧点検分析結果を適正化事業に活用	①1回／月	8回	8回	-	
②	②			-	
③	③			-	
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)					
縦覧点検で作成された各帳票を適正化事業に活用することができた。 ・ケアプラン点検の対象者選定「支給限度額超過利用者一覧表」 ・福祉用具貸与調査の対象者選定「軽度者の要介護者にかかる福祉用具貸与品目一覧表」「認定調査状況と利用サービス不一致一覧表」、「福祉用具貸与費一覧表」 ・短期入所が長期利用になっている利用者の理由書が提出されているか確認「算定期間回数制限縦覧チェック一覧表」、 「入退所を繰り返す受給者縦覧一覧表」 ・運営指導での事業所が算定している加算が適切かの確認「認定調査状況と利用サービス不一致一覧表」					
4 取組と実績を踏まえた課題					
活用できていない帳票、活用している帳票に偏りがある。					
5 課題を踏まえた今後の取組、改善策 (R8年度)					
「居宅介護支援再請求等状況一覧表」、「月途中要介護状態変更受給者一覧表」も活用し、運営指導の対象事業所選定やケアプラン点検の対象者選定を行う。					

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援、介護予防・重度化防止)

市町村名	西之表市
------	------

取組目標・重点施策等			評価		
給付実績の活用			B		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)					
国保連合会から提供される各種給付実績の帳票を活用し、適正化事業による検証・分析を行う。					
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)					
項 目		数値目標	実績値		
			R6	R7	R8
①	—	① —	—	—	-
②	—	② —	—	—	-
③	—	③ —	—	—	-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)					
厚生労働大臣が定める回数以上の過剰な訪問介護(生活援助)をケアプランに位置付けている利用者の担当ケアマネジャーを抽出するために「生活援助中心型実績一覧」を活用したが、令和7年度は対象者がいなかったため、個別ケア会議での検証には至らなかった。また福祉用具購入・貸与調査の対象者を選定するために「認定調査状況と利用サービス不一致一覧表」、「福祉用具貸与費一覧表」を活用した。					
4 取組と実績を踏まえた課題					
活用ができていない帳票がある。					
5 課題を踏まえた今後の取組、改善策 (R8年度)					
「サービス計画費作成体制状況一覧表」、「給付費急増被保険者一覧表」等の帳票を活用し、ケアマネジャー1人当たりの作成ケアプラン数や事業所の運営状況、給付費が前月と比較して急増している利用者のアセスメントと十分なサービス内容の検討が行われているかの確認を運営指導やケアプラン点検等で実施していく。					